

安全・安心ふくいプログラム 2025-2026(概要版)

はじめに	目的	安全で安心な福井の実現
	期間	2025年度～2026年度
	数値目標	重要犯罪の検挙率100パーセント 年間交通事故死者数20人以下

取組項目	※ 下線は新規・拡充する取組
<p>第1 子ども、女性、高齢者を犯罪から守ります</p> <p>【警察】・ SNSに起因した犯罪等の加害者、被害者にさせないため、<u>非行防止教室(ひまわり教室)の開催やターゲティング広告等、工夫を凝らした広報啓発、SNS上の不適切な書き込みに対する注意喚起等を実施</u></p> <ul style="list-style-type: none"> DV・ストーカー等の人身安全関連事案の被害者の安全を確保するため、行為者の検挙、被害者の保護対策等を徹底 特殊詐欺の被害を水際で阻止するため、金融機関やコンビニエンスストア等と連携し、利用者等への声掛けや注意喚起等を促進 <p>【県】・「<u>夕方見守り運動協力店</u>」を拡大し、声掛け事案が多発する時間帯の見守りを強化</p> <ul style="list-style-type: none"> DVなどの困難な問題を抱える女性からの相談窓口の一本化、外国人や性的マイノリティなど多様化する支援対象者のニーズに応じた相談支援を推進 日々、複雑巧妙化する悪質商法や特殊詐欺などの未然防止のため、最新の手法について出前講座を開催するほか、スーパーや薬局と連携した啓発を推進 	<p>第4 交通事故から県民を守ります</p> <p>【警察】・ 交通事故抑止に資する交通指導取締りを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故遭遇のおそれのある者に対する保護・誘導活動等の高齢交通弱者対策を推進 高齢者を対象とした<u>参加・体験型の交通安全教育</u>を推進 横断歩道などの交通安全施設の整備を推進 <p>【県】・ ドライバーへの歩行者優先意識を定着させるため、「<u>横断歩道ストップ</u>」を呼び掛ける広報のほか、<u>車へのマグネットステッカー貼付による啓発を強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 横断歩道での歩行者手挙げを促すため、「<u>路面シート</u>」貼付による啓発を推進 高齢者の交通事故防止に向けた<u>サポカーへの乗換、反射材の着用を促進</u> 若者や働き世代、高齢者などターゲットごとに訴求力のある広報啓発を強化 歩道整備や歩道拡幅による安全な歩行空間の整備
<p>第2 犯罪の起きにくい社会をつくります</p> <p>【警察】・ 県民の防犯力向上に向けて、連続発生や増加が予想される犯罪情報や、不審者、声掛け事案等についての発生状況や対処方法等に関する情報を、<u>県警察防犯アプリ「ふくいポリス」等によってタイムリーに発信</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ふくいマイタウン・パトロール隊の新規設立や、「<u>ふくいクリーンアップ&安全・安心プロジェクト</u>」への参加促進等、自主防犯団体の体制・活動の拡大に向けて、官民が連携した取組を推進 SNS型投資・ロマンス詐欺被害を未然に防止するため、高齢者をはじめとした幅広い世代に対して、<u>ターゲティング広告等、工夫を凝らした広報啓発を推進</u> <p>【県】・ 地域の自主防犯力向上のため、<u>防犯カメラ等の防犯インフラの整備を支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 個人の防犯意識を向上させるため、<u>防犯資機材の有効性の啓発を推進</u> 一斉街頭補導や闇バイトに関する動画作成・配信など、<u>非行防止活動を推進</u> 	<p>第5 テロ、大規模災害等から県民を守ります</p> <p>【警察】・ 原子力発電所の警戒警備や新幹線などの公共交通機関・不特定多数の者が集まる大規模集客施設等に対する安全対策など、テロの未然防止対策を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 激甚化する災害に対処するため、実戦的な訓練により対処能力の向上を図るとともに、<u>装備資機材の充実など初動態勢を強化</u> <p>【県】・ 地震や大雨などに備え、災害が発生する前段階で国や市町、防災関係機関と連携し、迅速かつ的確な初動対応を実施</p>
<p>第3 犯罪の取締り等を強化します</p> <p>【警察】・ 暴力団や匿名・流動型犯罪グループなどの犯罪組織の壊滅に向けた戦略的な取締り</p> <ul style="list-style-type: none"> 「<u>だまされた振り作戦</u>」や他の都道府県警察との連携による特殊詐欺犯行グループ壊滅に向けた取締り SNS等のアカウントや暗号資産の口座など犯行ツールに関する捜査を徹底し、SNS型投資・ロマンス詐欺犯行グループ壊滅に向けた取締り <p>【県】・ 犯罪被害者等が相談しやすい環境を作るため、市町や民間支援団体と連携し<u>ワンストップ支援体制を強化</u></p>	<p>第6 サイバー犯罪から県民を守ります</p> <p>【警察】・ サイバーパトロールや警察安全相談等で把握した違法・有害情報に対しては、事件捜査のほか、<u>事業者への削除依頼やAIを活用したSNS投稿者に対する個別警告等を推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 重要インフラ事業者等と連携し、<u>サイバー攻撃の発生を想定した実践的な共同対処訓練や立入検査を実施</u> <p>【県】・ インターネットを悪用した犯罪などから守るため、通信事業者と連携して<u>高齢者によるデジタル機器の安全利用に向けたスキルアップ支援を推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット利用の低年齢化に対応するため、学校等と連携した<u>親子参加型イベントの開催により、インターネットの安全活用を促進</u>
	<p>第7 治安基盤を強化します</p> <p>【警察】・ 治安上の課題や情勢の変化に対応した組織体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 情勢の変化に応じた業務の合理化・高度化の推進、警察署や交番等の警察施設を整備 採用募集活動等の充実強化による優秀な人材の確保